

アートマイル 海外交流 評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名 [三馬小学校] 担当教諭 [松永 法子]			
児童生徒の学年・参加人数 (複数学年であれば学年別に): [4年 名] [5年 名] [6年 32名]			
実施期間: 2006年 9月～ 1月			
交流相手: 国名[台湾] 学校名[日新小学校] 学年[4, 5, 6] 担当教諭[王]			
実施教科・時数 (関連させたものをすべて)	教科	単元名	時数
	総合	共に生きる、未来に生きる～われら地球家族	30

■主な活動の流れを教えてください。

時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
9月	(1)テーマへの導入	扇台とシリアの絵画を実際に見て、その国らしさが出ることの大切さを感じ取り、日本らしさ・金沢らしさ・三馬をどう表現するか考えるようになった。図鑑や写真・HP 等で調べて、少しでもリアルに表現したいと考えた。 構想段階で台湾と案を交換し合い、思いや願いが一致していたことに喜びを感じたり、言葉でなく絵で通じ合う実感が持てた。制作は、同時には困難なので、課外にパートごと割り振ってやった。徐々に楽しみだし、意欲が増してきている。台湾側が絵を描いている写真や、出来上がった写真をそのつど送ってくれたことが意識の持続になり、できあがりを見て境目なく絵がつながったことに「すげえ」と声が出た。これまでの活動を写真を取り込んだ「発表名人」等によるまとめをし、校内の他のプロジェクトの人たちに伝えようとまとめをしている。 3月の頭に絵が戻ってくるのを楽しみにしている。	総合
10月	(2)企画検討		総合・課外
11月	(3)制作		
1月	(4)鑑賞・振り返り・学習のまとめ		
2月	(5)発表会での交流		
3月	(6)鑑賞		

■設定した学習目標と得られた成果について教えてください。(空欄箇所は先生が設定した目標をご記入下さい)

(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

つきたい力・指導目標	実感	手だて	評価方法
主体的な態度	5 (4) 3・2・1	子どもの思いが実現できる雰囲気・見通しを持たせる	観察・ワークシート
自己表現能力	5 (4) 3・2・1	個の表現の場・表出するシート	個々の下絵・シート
コミュニケーション力	5・4・3 (2) 1		観察・シート
情報活用能力	5・(4) 3・2・1	台湾の特色・日本らしさを調べて盛り込ませる	観察・シート

学習を追究する意欲	5・4・ 3 ・2・1	よりよいものを奨励	観察・シート
人と関わる力	5・4・ 3 ・2・1	グループ活動	観察・シート
異文化・自文化の理解	5・ 4 ・3・2・1	他の作品の鑑賞	観察・シート
協同作業をする力	5・ 4 ・3・2・1	グループ活動	観察

■今回の取り組みの成果と課題はズバリどういった点でしょうか？

成果	課題
<p>徐々に相手を意識して活動ができてきたこと</p> <p>アジアの未来について思いをもち、キーワードを出し合い、共通理解できたこと</p> <p>と、同じアジアの友達の願いを知り、平和について考えることができたこと</p> <p>言語以外に絵で気持ちが通じ合うことが実感できて達成感があったこと</p> <p>子どもにとって有意義な企画。アジアの未来について思いをめぐらせ、形にしていく過程も中身が濃かった。</p>	<p>コミュニケーション力においては、グループ内での関わりのみで、相手校とのやりとりを子供同士にさせてやれなかったこと。TV 会議チーム、テディベアチーム・食文化チームと 142 名が分かれて活動し、相手は優秀班の少数の児童であり、直接交流は TV 会議チームの特色と限定したこと。</p>